



てくてくウォーカー

取扱説明書

この度は当社製品 歩行器「てくてくウォーカー」をお買い上げ賜り、まことにありがとうございます。

「てくてくウォーカー」は育ちざかりのお子様の発育の助成と、安全な活動を願って開発した安心設計の幼児育成器具です。

当社はお子様のお健やかなご成長を願って、きめ細かな心くばりによる設計、製品づくりに取り組んでおります。

お子様のお健やかなご成長とともに、本製品を永くご愛用賜りますようお願い申し上げます

**この説明書は永くご使用いただくために
読んだあとは、大切に保管してください。**



注意

この注意事項を守らなければ。障害を負うかまたは物的障害が生じる可能性があります。

1 安全にご使用していただくためのご注意



うえにのらない



みずらぬらない



ひにちかづけない



おとなといっしょ

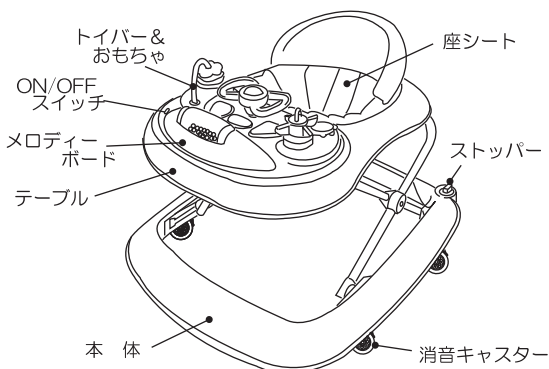


くちにいけない

歩行器「てくてくウォーカー」は、生後7カ月以上の幼児に使用する「家庭用の歩行補助具」として開発した製品です。歩行補助具として以外の目的で使用しないでください。また、お子様の安全のために下記の注意事項を必ずお守りいただき、正しくご使用ください。

- (1) 組み立て説明書に従って正しく組み立ててください。
- (2) 使用年齢の範囲は生後7カ月以上15カ月くらいまでの乳幼児で、つかまり立ちができてから一人歩きができるまでの期間です。
- (3) 以下の条件下では歩行器の使用を中止してください。
 - (ア) 手助けしなくても歩けるようになった時
 - (イ) 体重が12kgを越した時
 - (ウ) 身長が80cm以上になった時
- (4) 1回の使用時間は20分程度が適当です。また1日1～2時間程度が適度の運動量です。継続して長時間の使用はしないでください。
- (5) お子様を歩行器に乗せている時は、お子様を決して一人にしないで、保護者が必ずそばに付き添って、歩行器を目の届く範囲においてください。
- (6) 歩行器を使用することにより行動範囲が広くなり、速度も速くなります。手の届く所や、歩行器が当たる所に落下する物や割れ物、ストープ等危険な物がないかを調べた上でご使用ください。
- (7) 階段や段差のある所、敷居等の近くでは決して使用しないでください。戸外、家の中にかかわらず、常に床の状態をチェックし、歩行器がひっくり返る原因となる凸凹や障害物がないかどうかを調べた上でご使用ください。
- (8) 歩行器をテーブルやカウンターの上に載せて使用しないでください。
- (9) お子様を歩行器に乗せたまま高さ調節を行わないでください。
- (10) お子様を乗せたまま歩行器を運ばないでください。
- (11) お子様シートから滑り落ちる可能性を減らすためと、歩行障害を起こさないためにお子様の両足の裏が完全に床にしているかをチェックして使用してください。
- (12) 二人乗りなど危ない乗り方は絶対にさせないでください。
- (13) 本体ベース枠やテーブルの上に乗ったりしないでください。
- (14) お子様嫌がる時は歩行器から降ろしてあげてください。
- (15) 座シートを取り外した状態での使用はしないでください。
- (16) 使用する前にプラスチック部品にヒビが入っていないか、縫製品に糸のほつれがないかを調べて、見つければ使用を中止して、部品を修理交換してください。
- (17) 歩行器で床にキズをつけたり、歩行器が壊れたりした場合は使用を中止してください。
- (18) 折りたたむ時は、テーブルと本体ベースの間で、手を挟まないよう注意してください。
- (19) お子様本体、シート、メロディーボードを噛まないように注意してあげてください。
- (20) Xパイプの交差部分にお子様足をかけて、外に出ようとする場合がありますので、必ず目を離さないでください。
- (21) この商品にお子様寄りかかって立ち歩きしないように注意してください。
- (22) 商品・部品を入れているナイロン袋を、お子様がかぶったりしないよう、保管には十分注意をしてください。
- (23) 細かい部品などをお子様が誤って飲み込んだりしないようご注意ください。
- (24) ご使用後は折りたたんで保管してください。
- (25) この商品は商業用に製造された品物ではありません。

2 部品の名称。部品の明細

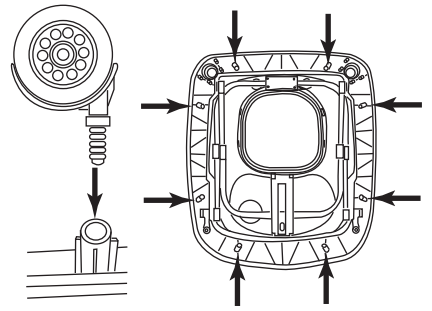


本体		1	座シート		1
シートガード		1	メロディーボード		1
トイバー		1	おもちゃ		4種各1
消音キャスター		8	ストッパーネジ		2 8

3 組み立て、取り扱い方法

◎キャスターの取り付け

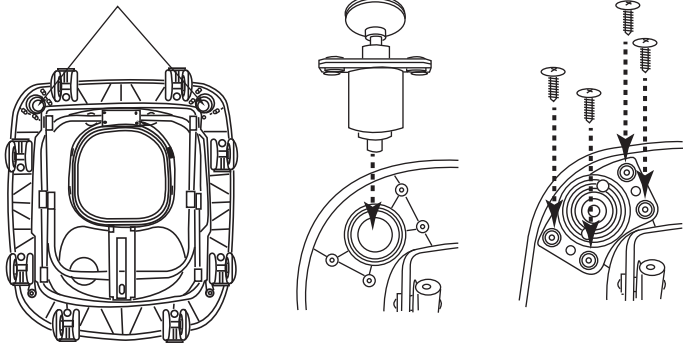
- 本体ベースを裏返し、ベース部裏側のキャスター取付け穴（8カ所）にキャスターを奥までしっかりと差し込んでください。
- ※キャスター取付け後、本体ベースを元の向きに戻し、前後左右に動かしてキャスターが正しく取り付けられていることを必ず確認してください。



◎ストッパーの取り付け

- 本体ベース部裏側のストッパー取り付け用穴（左右2カ所）に、向きを合わせてストッパーを差し込み、4カ所をネジで固定します。

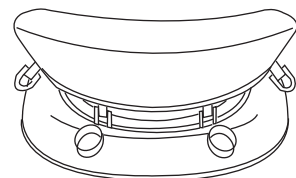
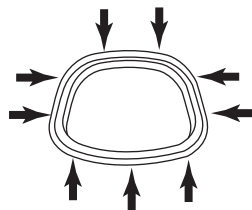
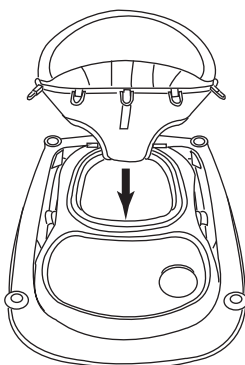
ストッパー取り付け用穴



◎シートの取り付け

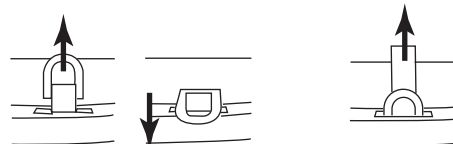
注意 シートは確実に取り付けないと危険です。
必ず確実に取り付けを確認して下さい。

- 本体とシートの向きを合わせて、本体テーブル部のシート取り付け穴（9カ所）に、プラスチック止め具をそれぞれに差し込んでください。



※背面の2カ所と前面の1カ所に関しては、プラスチック止め具のベルトが他より長くなっており、そのベルトをまず先に取り付け穴に通して引っばって下さい。

- その後ウォーカー本体を裏返し、図のようにプラスチック止め具を引っ張り出し、横に寝かせることでシートを固定させてください。

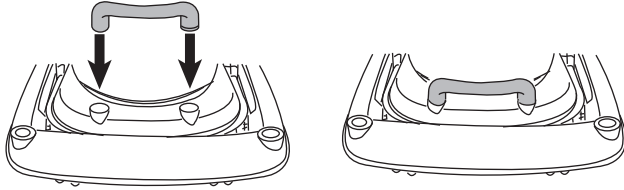


注意 シート取付け後は、シートを軽く押したり引いたりし、正しく取り付けられていることを必ず確認してください。

※背面の2カ所と前面の1カ所は、プラスチックを縦にしてベルトを引っばることでプラスチック止め具を抜き出します。

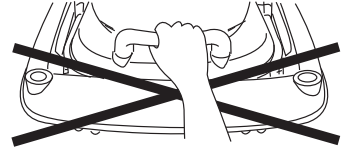
◎シートガードの取り付け

- シートガードを本体テーブル背面の取り付け穴へ「カチッ」と音がするまで差し込みます。



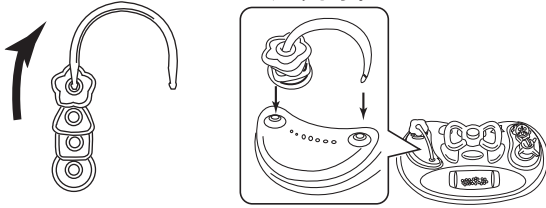
※確実にシートガードが固定されていることを必ず確認してください。

シートガードは持ち運びのためのバーではなく、お子様が後ろ向きに衝突された時にシートをサポートするガードです。持ち運びにはご使用にならないようお願い致します。



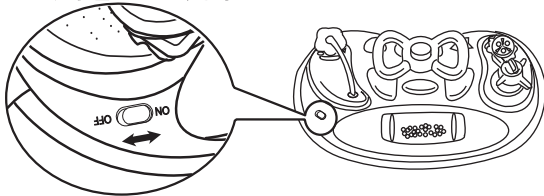
◎おもちゃの取り付け

- トイバーにおもちゃ4つを通します。
- メロディボードのトイバーの取り付け穴2カ所に差し込みます。



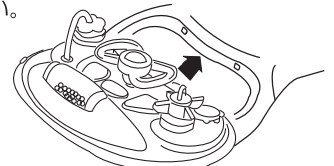
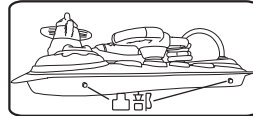
◎ON/OFFスイッチについて

- メロディボードに付いているスイッチでON/OFFの切り替えが出来ます

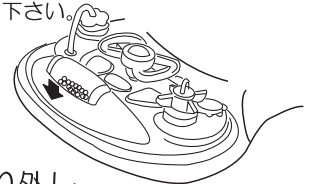
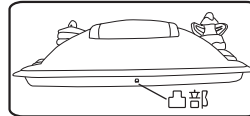


◎メロディボードの取り付け

- メロディボードの底の後方にある2カ所の凸部をテーブルの凹みに差し込んでください。

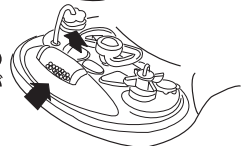


- メロディボードの底部先にある凸部をテーブルの前側の凹みに上から押しはめ込んで下さい。



◎メロディボードの取り外し

- テーブルに取り付けているメロディボードを前面から押込んで、前側の凹み部からメロディボードの凸部が外れたら上方に引き上げて下さい。

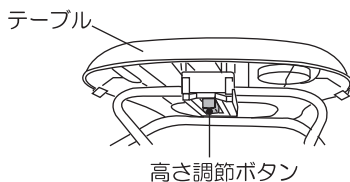


4 シートの高さ調節（高さは5段階に調節可能）

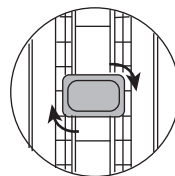
※高さの調節を行う場合は、必ずお子様をウォーカー本体から降ろしてください。

- 図のように高さ調節ボタンを軽く引きながら時計回りに回すことで、高さ調節ボタンのロックが解除されます。逆に軽く引きながら反時計回りに回すことでロックされます。

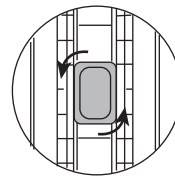
- 高さ調節ボタンの操作方法



ロック状態



ロックの解除状態

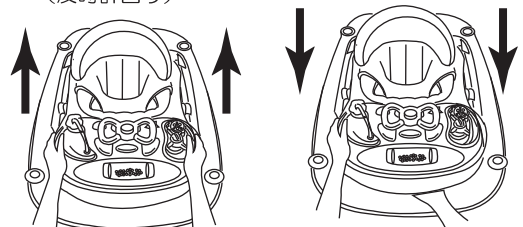


ロック解除
(時計回り)

ロックをかける
(反時計回り)

◎シートを高くする

- ①高さ調節ボタンのロックを解除します。
- ②テーブルの両サイドを持ち、ご使用になる高さまでゆっくり引き上げて下さい。
- ③「カチッ」と音がしてシートの高さが決まりましたら、必ず高さ調節ボタンのロックをかけてください。



◎シートを低くする

- ①高さ調節ボタンのロックを解除します。
- ②片手で高さ調節ボタンの手前側に上を押しながら、もう一方の手でテーブルを持ち、下に引き下げます。
- ③「カチッ」と音がしてシートの高さが決まりましたら、必ず高さ調節ボタンのロックをかけてください。

テーブルの両サイドを持ち
ゆっくり引き上げる

片手で高さ調節ボタンを
押しながら、もう一方の
手でテーブルを持ち、下
に下げる

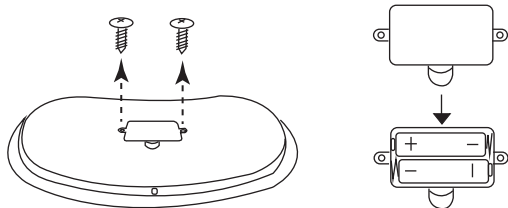


注意

お子様を乗せたままで、高さ調節は絶対に行わないでください。

5 メロディボードの電池のセット方法

単3アルカリ電池2本とプラスドライバーをご用意ください。(別売)



※電池の消耗によりメロディーが流れても、LEDライトが点灯しない場合があります。この場合は新しい電池に交換してください。

※電池を長期間入れたままにしていると、液漏れが発生し、電極が錆びる危険があります。使用されない場合は、電池を取り外しておいてください。

- ①おもちゃボード裏面のネジをゆるめて、電池ケースのカバーを開きます。
- ②新しい単3アルカリ電池2本を左図のように+と-の向きを注意して、電池ケースにセットしてください。
(古い電池や種類の異なる電池と一緒に使用しないでください)
- ③電池ケースのカバーを閉め、ネジを締めてください。

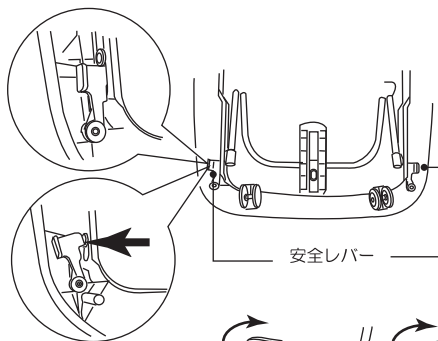


注意 ネジ等小さい部品を間違ってお子様が入り込んでしまわないよう、十分ご注意ください。

6 指はさみ防止機能

本体を折たたむ時に、手や指などを挟まないようにするための機能です。

- ①シートの高さ調節方法に従って、テーブルを最も下側まで下げます。
- ②その状態で両側の安全レバーを両手で持ち、左右同時に外側に開くようにすると、折りたたむことができます。



7 ストッパー機能

◎本体を固定させる場合

- 本体ベース後方のストッパーレバーを図の矢印の方向(時計回り)に回してください。ストッパーが床に接触すると固くて回しづらいので、ストッパー部分を少し持ち上げて回してください。

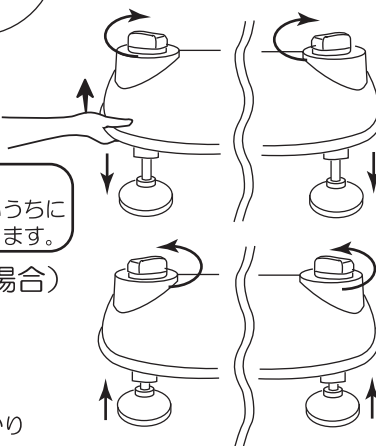


注意 ストッパーレバーは動かなくなるまで回してください。途中で止まっていると完全に本体が固定されず、気づかないうちにお子様が目が届かない場所に行ってしまうなどの危険があります。

◎本体の固定を解除する場合(歩行器として使用する場合)

- ストッパーボタンを図の矢印の方向(反時計回り)に回し、ストッパーを最も上まで上げてください。

※ストッパーボタンは動かなくなるまで回してください。途中で止まっていると歩行中にストッパーが突起物などに引っかかり転倒する危険があります。



注意 ストッパーはウォーカーを完全に固定するものではありません。お子様が激しい動きをした時は、ストッパーを掛けていてもウォーカーが動く場合がありますのでご注意ください。

8 お手入れ方法

本体

- 本体が汚れた場合、濡れタオルでふいて下さい。
- 汚れがひどい時は、薄めた中性洗剤をつけた布を固く絞って拭き、その後空拭きをしてください。
- アルコール、シンナー、ベンジン等の薬品で拭かないでください。変色や不具合の原因になります。
- 油をさしたり、水につけたりしないでください。
- 長時間使用しない場合、きれいに汚れを落とし、よく乾かしてからビニール袋等に入れて保管してください。

シート

- 30℃以下のぬるま湯で中性洗剤を使用し、やさしく手洗いしてください。
- 手洗い後は軽く絞って、風通しの良い日陰で自然乾燥してください。

